

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	令和5年9月1日
タイトル	水土里ネット福山 役員・総代研修会
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

令和5年8月29日（火）福山市農業協同組合本所において、役員・総代研修会を開催しました。

水土里ネット福山は令和5年度に役員、総代の改選を行っており、新しい体制の下、役員、総代123名のうち105名が出席し、広島県、福山市の関係課並びに水土里ネット広島から12名の臨席をいただき開催しました。枝広直幹理事長は、挨拶のなかで「本日の研修をお立場に役立て、組合員1万2千人の牽引力となっていてほしい。」と役員、総代に研修の意義を話されました。

まず広島県環境県民局わたらしい応援課の佐伯美香課長より「土地改良区における女性活躍の環境づくり」と題して講演いただきました。

広島県内の土地改良区の女性理事登用の現状や数値目標について話され、女性理事登用により土地改良区が多様化され、現在直面している課題に変化をもたらす可能性について話されました。

「女性が活躍できる場を増やす」「女性にとって魅力のある農村になれば農業はもっと輝く」という言葉が印象に残りました。水土里ネット福山では、女性や若い世代の生産者の方がおられますので、その活躍をもっと多くの方に知っていただきたいと思いました。

次期改選には女性理事登用に向け、役職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。



性別による無意識の思い込み（アンコンシャスバイアスチェック）ではペンを片手に真剣な表情で資料にチェック！

「〇〇だから」という固定的な意識に気づくことが大切です。

つぎに（元）農林水産省農村振興局長の太田信介さんより「土地改良をめぐる情勢について」と題して講演いただきました。

「大切な農地と水」「礎となる農林水産業」「美しい農山漁村」これらを守るためには、土地改良施設の維持管理が不可欠となることから、土地改良予算の確保やため池工事特別措置法の制定、施設の維持管理支援の強化など多方面について、時にはユーモアを交えてお話いただきました。

女性の活躍として「女性理事の登用」や「水土里ネット女性の会設立」についても話されました。

「女性がいる組織が健全な組織である」と言われた事が印象に残りました。



水土里ネット福山は21世紀土地改良区創造運動の一環として、様々な活動を「水土里レポート」にして継続的に投稿しております。

